

平成25年度 事業報告

少子高齢化や生活困窮者の増加など社会環境の変化に伴い、家庭や地域における連帯感の希薄化が進み、生活課題は多様化・深刻化しています。

地域福祉の推進を図ることを目的とする本会として「地域福祉活動計画」に掲げた「誰もが生きがいを持ち支えあえるまち」を実現できるよう、年度当初に計画された①地域で支えあう福祉活動の促進、②要援助者(離職者等)への援助、③福祉権利擁護サービスの充実、④指定管理者福祉作業所の指定障害者サービス事業所への移行を市民、行政、関係機関等の協力を得ながら、着実に実施してまいりました。

一方、東日本大震災の発生から3年が経過する中、関係者の皆さまと協働で、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練をはじめ、防災倉庫の設置、防災訓練への参加、水害世帯への見舞金の支給などを行ってまいりました。

平成25年度に実施した事業の詳細につきましては、下記のとおりです。

1 法人運営

(1) 会務運営

◎理事会

第1回 平成25年5月22日(水)

- ・平成24年度事業報告について
- ・平成24年度一般会計及び特別会計決算について
- ・定款の一部変更について
- ・鎌ヶ谷市福祉作業所友和園運営規程の制定について
- ・評議員の同意について

第2回 平成25年10月8日(火)

- ・平成25年度一般会計及び善意銀行特別会計補正予算案について
- ・評議員の同意について

第3回 平成25年12月5日(木)

- ・財政運営基金規程の一部改正について

第4回 平成26年3月18日(火)

- ・平成25年度一般会計補正予算案について
- ・定款の一部改正について
- ・経理規程の全部改正について
- ・平成26年度事業計画案について
- ・平成26年度予算案について
- ・就業規則の一部改正について

◎評議員会

第1回 平成25年5月27日(月)

- ・平成24年度事業報告について
- ・平成24年度一般会計及び特別会計決算について
- ・定款の一部変更について
- ・理事の選任について

第2回 平成25年10月8日(火)

- ・平成25年度一般会計及び善意銀行特別会計補正予算案について
- ・理事の選任について

第3回 平成26年3月26日(水)

- ・平成25年度一般会計補正予算案について
- ・定款の一部改正について
- ・平成26年度事業計画案について
- ・平成26年度予算案について

◎内部監査 平成25年5月9日(木)

- ・平成24年度事業報告
- ・平成24年度会計決算諸表

(2) 社協会費の納入状況

①一般会費	9,848,759円(28自治会)
②法人会費	385,000円(78件)
③施設・団体会費	198,500円(54件)

合 計 10,432,259円

○自治会へ福祉事業費として、2,444,000円を支出し、地域活動の推進に寄与した。

(3) 援護事業と福祉団体等への支援

- ・市内に災害が発生した際に見舞金を交付した。(①火災による全焼3件、半焼4件②台風による床上浸水152件)
- ・法外援護費(帰宅旅費)を7名に払出した。
- ・民生委員児童委員協議会事務局として、民生委員活動を支援した。また、遺族会の会務に協力した。
- ・民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会等、福祉関係団体に491,200円を助成し、その活動を支援した。
- ・市内全小中学校(14校)に福祉活動助成金として、一校当たり、50,000円を助成し、福祉教育(高齢者との交流事業、福祉募金活動等)

の支援に努めた。

2 地区社会福祉協議会事業

地域福祉の中核的組織として、6地区ごとに広報、ふれあい交流、在宅福祉、ボランティア育成などの各委員会で、高齢者から子どもまでの地域住民を対象とした事業を展開した。

○ 中央地区社会福祉協議会

	事業名	内容
広報	地区社協広報紙	<ul style="list-style-type: none"> ・「まごころ」（約5,800部）を年2回発行。 ・地区社協活動の内容展示パネルを作成し、啓発に努めた。
ふれあい交流	茶話会	<ul style="list-style-type: none"> ・70歳以上の方を対象に健康指導・体操、ゲーム、バス遠足「海ほたる」、講演会等を実施した。（年6回延べ219名参加）
在宅福祉	お年寄りとの交流会 介護予防教室	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らし高齢者の方を対象に、4つの小地域で援護グループの協力を得て、交流会を8回実施した。（延べ365名参加） ・地域の方を対象に健康体操、ウォーキングを実施した。（年3回延べ138名参加）
ボランティア育成	花壇作り 鎌ヶ谷中学校JRC委員会と地域の方との交流会 ボランティア研修	<ul style="list-style-type: none"> ・中央公民館前広場の花の植え替えを実施した。 ・鎌中を会場に、百人一首、ビンゴゲームをして交流を図った。（43名参加） ・車いす体験（24名参加）
実行委員	ふれあいサロン	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らしの高齢者や地域の方が気軽に話ができるサロン事業を実施した。（年12回延べ210名参加）

会		
---	--	--

- ◎見守りパトロール<通年、4委員会<月毎に実施した。>
- ◎鎌ヶ谷中学校の行事招待状配布を協力した。(高齢者との交流)
- ◎きらり鎌ヶ谷市民会館へ事務所移動(平成26年3月27日)

○ 中央東地区社会福祉協議会

	事業名	内容
広報	地区社協広報紙 福祉健康・フェア ホームページ運用	<ul style="list-style-type: none"> ・「おもいやり」(5,500部)を年2回発行。 ・パネル展示を行った。(地区社協活動を紹介) ・ホームページを試験的に開始。
ふれあい交流	運営委員研修会 地区ふれあい祭り 「クリスマス会」 地区ふれあい祭り 「演芸会」	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練、災害備品点検。(32名参加) ・高齢者、障がい者、子どもを対象に手作りのクリスマスパーティーを実施した。(215名参加) ・高齢者、障がい者を対象にマジック、腹話術、詩吟等を実施した。(160名参加)
在宅福祉	介護予防教室 元気アップ講座 援護グループ勉強会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方を対象に講演会・健康体操・ウォーキング等を実施した。(年3回延べ92名参加) ・地域の方を対象に口腔ケア、3B体操、簡単レシピ紹介を行った。(年3回延べ86名参加) ・地域の援護グループを対象に避難所運営ゲームを実施した。(39名参加)
ボランティア育成	ボランティア支援活動 青少年福祉活動 体験手すきハガキ作り 五本松小ふれあい会 初富小昔あそび	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特別養護老人ホームにて定期的にボランティア活動「シーツ交換」を行った。(年10回延べ158名参加) ・初富・五本松小学校、鎌ヶ谷高校の児童生徒がひとり暮らしの高齢者の方へお便りを出す事業を実施した。(年2回68名参加) ・初富・五本松小学校、第5中学校の児童生徒が手すきハガキ作りを行った。(25名参加) ・五本松小学校3年生と高齢者との交流会を実施した。(21名参加) ・初富小学校1年生と高齢者との交流会を実施した(17名参加)

	初富小ふれあい会	・初富小学校4年生と高齢者との交流会を実施した (18名参加)
部 会 活 動	あじさいグループ (ミニリハビリ教室)	・障がいのある方を対象に血圧測定、体操、ゲーム 等を行った。(年11回179名参加)
	福祉教育推進	・福祉教育担当者会議。 ・福祉教育推進校活動報告書作成。 ・独自推進活動検討。
	サロン事業(翔友会)	・竹細工、お正月飾りなどを行った。(毎月1回、年 9回、延べ387名参加)

○ 東部地区社会福祉協議会

	事業名	内 容
広 報 啓 発	地区社協広報紙	・「ふれあい」を年2回発行。(9月8, 300部、 3月8, 200部)
	チラシの発行	・地区社協お知らせ号外を発行。(6月8, 100部) ・健康福祉フェア、ふれあい福祉まつりに参加し、 パネル展示、啓発に努めた。
地 域 交 流	東部ふれあいまつり	・利用団体サークル発表会に参加。(1, 991名参加)
	ふれあい福祉まつり	・老人クラブ、談話室の発表、手話コーラス、ギタ ー演奏会 第二中学校ギター部(1. 195名)
	子育て支援	・未就園児親子を対象にスキンシップ体操を子育て 支援を実施した。(年3回延べ106名参加)
	地域のふれあいの場	・道野辺小、東部小児童対象に移動児童館事業に 協力した。(年3回延べ198名参加)
	勉強会(障がい者と共 に地域で)	・「認知症を知ろう」認知症サポーター養成講座 (101名参加)
	バス研修	・国会議事堂、東京ゲートブリッジ(37名参加)
健 康 福 祉	健康歩こうかい	・健康維持のため実施。 (年1回実施39名参加、雨天中止2回)
	グラウンドゴルフ	・高齢者を対象に実施。(64名参加)他雨天中止1回
	元気アップ講座	・地域の方を対象に3B体操、健口体操、簡単レシ ピ紹介、試食を行った。(年4回延べ107名参加)
	ミニリハビリ教室 「ほのぼの会」	・障がいのある方を対象に、血圧測定、体操ゲーム 等を行った。(年12回延べ477名参加)

育成 研修	地区ふれあい員研修会	・福祉委員と地区ふれあい員の研修会を実施。 (年2回248名参加)
	ちよいボラの会研修会	・銀木犀施設見学・交流会、パークゴルフ研修会。 他活動者懇親会を実施。(年3回延べ55名参加)
	ボランティア育成	・A E D、救命講習を行った。(36名参加)
	東部小学校5年福祉講座 青少年育成	・アイマスク体験、車イス体験等手伝いを行った。 (協力12名、児童115名参加) ・東部小、道野辺小学校児童を対象に「手作りおも ちゃで遊ぼう」を実施。(62名参加)
そ の 他	第1回東部地区 懇談会	第二中学校、道野辺小学校、東部小学校、各自治 会長、地区社協役員、鎌ヶ谷警察、民生委員、交 通安全推進隊、子育て支援センター (29名参加)

(ちよいボラの会) ボランティア登録者 61 人

<実績> ゴミだし 387 件、話し相手 24 件、蛍光灯取り替え 1 件、
その他 5 件 (合計 417 件)

○ 西部地区社会福祉協議会

	事業名	内容
広 報	地区社協広報紙	・「あけぼの」43号・44号(各3,600部ずつ) を発行。
地 域 交 流	もちつき大会 春のおたのしみ会	・地域、地区ふれあい員の方に協力をお願いし、も ちつきを行った。西部地区バザー実行委員会の野 菜即売会と同時開催。(443名参加) ・地域の70才以上の方を対象に、日舞、手品、中学 校の吹奏楽を披露。(224名参加)
在 宅 福 祉	高齢者支援教室 在宅介護者のつどい どんぐり交友会	・「施設で学ぼう!体験しよう!介護について」 介護老人保健施設シルバーケア鎌ヶ谷にて開催。 送迎用リフト車の体験乗車、おむつの交換など介 助の仕方を体験。(44名参加) ・介護の悩み事相談や、講師によるリフレッシュを 兼ねたハンドマッサージやタッチケアを体験。 (年2回延べ36名参加) ・疾病、障がいのある方を対象に、健康相談、機能 訓練等を行った。(年4回延べ62名参加)

ボ ラ ン テ ィ ア 育 成	体操講習会 バス研修 ボランティア育成講座 健康づくり教室 (わかば)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方を対象に「心もはずむ体にやさしい健康づくり」と題した講習会を実施。(37名参加) ・市のバスを利用し、国立科学博物館筑波実験植物園～(独)土木研究所へ。(31名参加) ・「女性×男性の視点で地域防災力アップ」と題した防災講演会を開催。(69名参加) ・きらり鎌ヶ谷体操、講師による体操教室、ウォーキングの講習を開催。(年4回延べ134名参加)
そ の 他	ミニリハビリ教室 (こぶしの会) 地域交流会	<ul style="list-style-type: none"> ・くぬぎ山地区の70歳以上の方を対象に軽体操、工作、血圧測定等を行った。(年9回延べ452名参加) ・「介護保険と高齢者の見守り」と題して講演会及び交流会を実施。(80名参加)

○ 南部地区社会福祉協議会

	事業名	内 容
総 務	地区社協広報紙	<ul style="list-style-type: none"> ・「なんぶだより」を年2回発行。(6,200部) ・かまがや福祉健康フェアに活動パネルを展示。
在 宅 福 祉	さわやかライフ倶楽部 高齢者バスハイキング 地区リハビリ 子育て支援 ウォーキング 南部地区交流会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方を対象に、健康体操を実施した。(年2回延べ86名参加) ・下見を行った。(4名参加) (バスハイキングは台風のため中止) ・障がいのある方を対象に健康相談、機能訓練等を行った。(年11回延べ108名参加) ・食育、人形劇、3B体操を実施した。(年3回32組参加) ・市川市動植物園へ行き交流を図った。(年2回延べ47名参加) ・秋のお楽しみ会(談話室・地区リハビリ教室・保育園との交流会 85名参加)
事 業	(災害時支援部会) 研修会参加	<ul style="list-style-type: none"> ・東中沢3丁目町会「自主防災訓練」参加。(4名参加) ・市社協災害ボランティアセンター訓練参加。

	防災倉庫点検	<ul style="list-style-type: none"> ・消防セミナー講演会（7名参加） ・テントの設営を行った。（8名参加） ・防災備品の整理と購入の検討。（7名参加）
	（地域交流部会） 道野辺保育園との交流 南児童センターとの交流 南部芸能交流大会 南部ふれあいの集い グラウンドゴルフ大会 公民館まつり参加 料理教室	<ul style="list-style-type: none"> ・花壇の手入れや園行事の参加をとおして園児との交流を図った。（年8回延べ23名参加） ・ゲーム大会、春まつり等に参加し交流を図った。（年4回延べ10名参加） ・老人会対象に実施した。（90名参加） ・「女性と男性の視点で総合防災力アップ」の研修会を開催した。（93名参加） ・第4中学校グラウンドで実施した。（110名参加） ・健康相談、喫茶コーナー、活動展示で地域交流を行った。（572名参加） ・チーズケーキ、わらび餅作り（22名参加）
	（なんぶ孫の手会部会） ボランティア研修会 孫の手研修	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ボランティア（ゴミ出し、施設ボランティア等）活動を行った。（年間240件） ・ボランティア募集のチラシ発行（6,200部） ・ボランティア入門、スキルアップ講座（15名参加） ・包括支援センターについて（27名参加） ・気象庁科学館 研修（35名参加）
その他	慈祐苑の納涼祭支援	<ul style="list-style-type: none"> ・介助ボランティア。（19名協力） ・着付けボランティア。（3名協力）

○ 北部地区社会福祉協議会

	事業名	内容
広報	地区社協広報紙	<ul style="list-style-type: none"> ・「北部地区社協だより」を年2回発行。（2,700部）

ふれあい交流	ふれあいお楽しみ会 ふれあいバスハイク おせんべい焼き	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らしの高齢者、高齢者世帯を対象に、北部公民館で、おしゃらく踊り、八丈太鼓、花笠会等で交流を図った。(76名参加) ・ひとり暮らしの高齢者対象に、「葛西臨海水族館」へ行き交流を図った。(28名参加) ・栗野コミュニティセンターで、おせんべいを焼き、「駄菓子」昔あそびを通して交流を図った。(40名参加)
在宅福祉	介護予防教室 友愛訪問	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らしの高齢者、高齢者世帯を対象に人形劇、元気アップ講座、ストレッチ等を実施した。(年3回延べ108名参加) ・ひとり暮らしの高齢者、高齢者世帯へ品物を持って訪問し、安否確認を実施した。
ボランティア育成	健康体操 公開講座 医療講座 地域交流会	<ul style="list-style-type: none"> ・健康体操を開催した。(年6回延べ169名参加) ・公開講座を開催した。(年5回延べ216名参加) ・救命講習「一次救命の基本と実践」(13名参加) ・地区ふれあい員、民生委員、自連協福祉委員、自治会役員を対象に研修会を行った。(36名参加)
その他	かまがや福祉健康フェア 北部ふれあいまつり 地区ふれあい員委嘱状交付式	<ul style="list-style-type: none"> ・パネル作成、展示。 ・地域住民の交流と情報交換。(2,300名参加) ・3地区合同で委嘱状交付式及び懇親会。

3 ボランティアセンター事業

市内のボランティア活動の拠点として、ボランティアにかかわる相談、連絡、調整、育成をはじめ、市民を対象にしたボランティア体験、各種講座等、ボランティア活動の推進に努めた。また、ボランティア団体への支援や市内福祉団体等からの依頼により、ボランティアをテーマとした福祉講座にも協力した。また、本年度は総合福祉保健センターを会場に災害ボランティアセンター立ち上げ訓練(9月1日：50名参加)を実施した。

①相談・活動状況

相談件数	3,838件
斡旋件数	774件

②登録状況

ボランティア団体(44 団体)	1,224 人	災害ボランティア 保険加入者 (47 名)
個人ボランティア	173 人	
合 計	1,397 人	

○事業の内容等

事 業 名	日 時	参加者
私の時間の使い方	6 月 15 日	21 名
ボランティア入門講座	6 月 21 日	79 名
こども福祉講座(6 コース)	7 月 29 日～8 月 8 日	55 名
市民ボランティア体験講座 (前期 1 2 コース・後期 8 コース)	9 月 8 日～9 月 24 日 (前期) 2 月 5 日～22 日 (後期)	44 名 30 名
ボランティアスキルアップ公開講座	11 月 18 日	90 名
災害ボランティア養成講座	2 月 6 日	31 名

○講師派遣 (ボランティア活動等に関する広報及び啓発)

事 業 名 (依頼先等)	日 時	参加者
福祉講座(東部小学校 5 年生)	11 月 12 日	児童 115 名 ボランティア 22 名
中央地区社会福祉協議会	10 月 4 日	26 名
南初富あゆみ会(援護グループ)	10 月 31 日	18 名
ブックスタート事業(健康増進課)	5 月 28 日	20 名
談話室交流会 (高齢者支援課)	6 月 14 日	20 名
子育てサポーター養成講座 (こども課)	10 月 9 日	15 名

4 在宅サービス事業

(1) ふれあいサービス

高齢者や心身に障がいのある方また、出産直後で子育て中の方が日常生活でお困りのとき「利用会員」となり、地域の中から参加した「協力会員」が家事援助等のサービスを有料で提供する会員制の相互扶助の福祉サービスを実施し、利用会員の自立を目標に、在宅福祉の増進に努めた。

○活動状況

協力会員	登録者数	35名
	活動人数	29名
利用会員	登録者数	57名
	利用数	48名
延活動利用回数		1,520回
延活動利用時間数		2,662時間

○協力会員の研修会

内 容	日 時	参加者数
協力会員更新説明会及び研修会「介護保険について」	4月3日	14名
調理実習及び講義「夏場に向けた食欲増進食・食中毒予防のための心得」	6月7日	17名
普通救命講習1「AED」	7月16日	20名
講義「介護について 高齢者の特徴」 実習「車椅子からの移動介助」	9月3日	14名
講演「成年後見講演会」	11月2日	16名
調理実習及び講義「栄養がとれる食べやすい介護食・知っておきたい高齢期の食事」	2月7日	16名

(2) 在宅介護者のつどい

在宅で身体の障がいや認知症等により、要介護状態にある方を介護している方を対象に、日頃の介護疲れを癒し、今後の介護の励みにしていただくことを目的に月1回、実施した。

(事業内容)

内 容	日 時	参加者数
お花見(市制記念公園)	4月12日	25名
介護体験等意見交換	5月14日	18名
バス交流会(柴又帝釈天)	6月19日	18名
レクリエーション(スピードボール)	7月19日	13名
手工芸教室(押し花壁かけ作り)	8月23日	18名
ピアノと声楽家によるミニコンサート	9月18日	21名
軽スポーツ(風船バレー)	10月17日	12名
健康に役立つ調理実習	11月12日	19名

クリスマス会(こけ玉作り)	12月16日	25名
新年会(和太鼓演奏)	1月21日	23名
紙細工教室(小物入れ作り)	2月10日	16名
「笑いヨガ」と来年度についての話し合い	3月6日	15名

○地区別「在宅介護者のつどい」

- ・在宅介護の現場で介護する家族の孤立を予防する一助として、西部地区社協の協力により実施した。(①11月28日介護の悩みごと 17名参加②1月23日ハンドマッサージ 19名参加)

5 相談事業

(1) 心配ごと相談(毎週水曜日 10:00~14:00)

開催日数は51日であり、民生児童委員10名、学識経験者3名で相談にあたった。

(2) 心の相談(毎週月、金曜日 9:30~15:00)

開催日数は73日であり、カウンセラー3名で相談にあたった。

○相談内容・件数

(件)

	相談内容	心配ごと相談		心の相談	
		来談	電話	来談	電話
1	生計問題	5	4	0	0
2	年金問題	0	1	0	0
3	職業・産業問題	1	0	0	0
4	住宅問題	4	3	0	0
5	家族問題	13	12	34	28
6	結婚問題	0	0	0	0
7	離婚問題	2	2	0	0
8	健康・衛生問題	2	4	23	24
9	医療問題	1	1	0	0
10	精神衛生問題	7	5	0	0
11	人権・法律問題	1	0	0	0
12	財産問題	1	1	0	0

13	事故問題	1	0	0	0
14	児童福祉・母子保健問題	0	0	0	0
15	教育・青少年問題	1	0	0	0
16	心身障がい者（児）福祉問題	1	1	0	0
17	母子・父子福祉問題	1	0	0	0
18	老人福祉問題	1	0	0	0
19	苦情問題	2	4	0	0
20	その他	6	7	1	4
合 計		50	45	58	56
総 合 計		95		114	

6 貸付事業

◎総貸付相談件数 143件

(1) 福祉資金（鎌ヶ谷市社協独自の貸付）

低所得世帯で一時的に生活等が困難な世帯への貸付。

○貸付金額 158,000円（5件）〈福祉事務所扱い・2,179,120円(178件)〉

○年度末貸付額 152,000円（6件）〈福祉事務所扱い・・・85,420円(6件)〉

(2) 生活福祉資金・老障資金貸付（千葉県社会福祉協議会：受託事業）

低所得世帯、身体障害者世帯等の自立更生、生活の安定を図るため、必要な援助指導、及び貸付申請の受け付けを、次のとおり取り扱った。

(円)

種 類	件数	貸付決定額
福祉資金（転宅費）	2	798,000
福祉資金(緊急小口資金)	7	596,000
教育支援資金	4	5,006,545
生活復興支援資金（住宅補修費）	1	1,900,000
合 計	14	8,300,545

○船橋市より台帳移管2件（福祉資金 療養費 951,000円）

（教育支援資金 3,620,000円）

7 地域福祉権利擁護事業

(1) 日常生活自立支援事業

福祉サービスの利用手続きや、日常生活の金銭管理等を行うことが難しい状況にある高齢者や障がい者等の生活を安定させるための相談受付、契約業

務を次のように取り扱った。また平成26年度より市単独実施に伴い、松戸市社協と事務引き継ぎを行った。

① 相談受付件数 (件)

内 訳	福祉サービス利用援助、財産管理、財産保全	成年後見制度	合 計
高齢者	3	1	4
障がい者	2	1	3
合 計	5	2	7

② 契約件数

内 訳	契 約 内 容	合 計
高齢者	福祉サービス利用援助、財産管理	1
合 計		1

③ 生活支援員登録者数6名

(2) 成年後見講演会

高齢者や障がい者等、判断能力の不十分な方の権利擁護制度である成年後見制度の仕組みや必要な情報や知識を身につけていただくことを目的に講演会を実施した。(11月2日 260名参加)

(3) 成年後見制度相談会等

専門家である司法書士や社会福祉士が相談員となり、制度の内容、利用方法、手続き等を案内し、市民の方からの相談に対応した。

名 称	高齢者・障害者のための成年後見相談会	成年後見制度相談会	成年後見制度相談会
開催日	11月23日(土)	12月10日(火)	1月23日(木)
主 催	リーガルサポート千葉県支部(市社協 共催)	鎌ヶ谷市社協	鎌ヶ谷市社協
会 場	総合福祉保健センター6階	総合福祉保健センター5階(相談室)	総合福祉保健センター5階(相談室)
相談員数	司法書士8名	司法書士 1名 社会福祉士 1名	司法書士 1名 社会福祉士 1名
相談者数	5名	4名	4名

8 善意銀行

○寄付金総額 1,091,085円(42件)

○金銭の払出し①

(円)

払出先	金額	備考
地区社協	201,468	指定寄付、活動助成金
ボランティア・福祉団体等	105,500	指定寄付
要援助者支援	897,405	災害見舞金等、帰宅旅費
児童、生徒支援	411,098	法外援護
災害用備品	442,150	災害用テント一式 倉庫等
合計	2,057,621	

○物品の払出し②

払出先	物品名
すまいる祭り	クリスマス菓子セット 400袋
市内福祉施設	雑巾、タオル類 28枚
市社協	車1台、車椅子1台

9 受託事業

(1) 福祉作業所友和園(指定管理者制度)

心身に障がいがあるため就職困難な方に対し、社会生活における適応性を高める指導を行った。7月より法定事業所として、就労支援継続B型と生活介護の多機能型事業所に移行した。所員の定員は就労支援継続B型20名(在籍は12名)、生活介護10名(在籍13名)であった。

生活指導の面では、社会自立、身辺自立に必要な基本的な生活習慣が身に付くように、月例行事などいろいろな機会をとおして、知識、技能及び就労態度を養うための指導を行った。また、作業指導の面では、ラベル貼り、塩の容器詰め、菓子箱折り、部品の袋詰め等の簡易作業や地域新聞の配達、アルミ缶回収の作業を行った。

その他、作業所の円滑な運営を図るため、保護者会を3回実施した。さらに、広報「ゆうわ」を3回発行し、施設内外の情報提供に努めた。

(2) 地域福祉センター（指定管理者制度）

地域福祉活動の拠点となる、総合福祉保健センター内の地域福祉センター（大会議室〈年間利用266回〉、団体活動室〈年間利用371回〉、調理室等）の貸出し業務を行った。

10 共同募金運動

(1) 赤い羽根募金（10月～12月実施） (円)

区 分	募金団体等	募金額
戸別募金	28 自治会	6,321,623
学校募金	市内小、中学校、高等学校	203,164
法人募金	商店、会社等 294 件	922,732
その他募金	職域、個人、団体等	146,321
合 計		7,593,840

※ 赤い羽根募金は全額、千葉県共同募金会に送金し、翌年度の事業費として約60%の配分を受ける。

(2) 歳末たすけあい募金(12月実施)

○収入 (円)

区 分	募金団体等	募金額
戸別募金	28 自治会	3,697,881
その他募金	法人、個人、団体等	261,083
合 計		3,958,964

○配分 (円)

区 分	配分先	金 額
要援助世帯	73 世帯	2,615,000
市民入所施設	36 施設	580,000
市内施設・団体等	17 件	816,891
合 計	126 件	4,011,891

11 大規模災害に係る取り組み

○義援金(千葉県共同募金会鎌ヶ谷市支会扱い)合計 492,873円
内訳：東日本大震災義援金（東北被災地 427,654円）
（千葉県内被災地 65,219円）
※義援金総累計額6,600,463円